

# 経済学部履修モデル(2014年度以降の入学者用)

<p><b>想定モデル5</b>(将来は国際舞台で活躍するビジネスパーソンになることを目指して学修計画を設計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●スペシャリストコースでは、企業戦略と金融ファイナンスにチャレンジ。</li> <li>●初修外国語の選択は韓国語。</li> <li>●学際や教養では国際理解関連の分野に力を入れる。+成蹊国際コースにチャレンジ。</li> </ul>	<p>※4年次(第7・第8ターム)は卒業研究(必修)に専念することが重要。</p> <p>※CE=College English</p> <p>※CE (L &amp; S)=College English (Listening and Speaking)</p> <p>※CE (R &amp; W)=College English (Reading and Writing)</p> <p>※スペシャリストコースのうち□は金融ファイナンス ■は企業戦略。</p> <p>※イタリックは成蹊国際コース科目。</p>
---	--

	要卒 単位	プレ・ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第5ターム	第6ターム	第7, 8ターム	修得 単位	
<b>成蹊教養カリキュラム全体</b>	<b>34</b>								<b>40</b>	
桃李成蹊、人間形成系統	20	フレッシュヤーズ・セミナー フレッシュヤーズ講座 情報基礎 健康・スポーツの基礎	TOEFL Preparation Intermediate TOEIC Preparation Intermediate キャリアプランニング		実用文書の作り方・情報の伝え方				22	
うち英語	9	Freshers' English CE (L & S) I CE (R & W) I	CE (L & S) II CE (R & W) II	CE (Global Topics) I CE (Local Topics) I	CE (Global Topics) II CE (Local Topics) II				9	
文化創造系統	14	異文化理解A	韓国語基礎A I 韓国基礎B I 自己理解の心理学	韓国語基礎A II 韓国語基礎B II 現代の国際政治 アジア地域理解	ヨーロッパ地域理解	海外研修A(短期留学)	海外研修B(短期留学による単位認定)		18	
<b>経済学部科目全体</b>	<b>74</b>								<b>86</b>	
演習科目	8		トピックス演習			上級演習 I	上級演習 II	卒業研究	10	
コアA群	10	マクロ経済学入門 I ミクロ経済学入門 I 会社入門 統計入門	マクロ経済学入門 II ミクロ経済学入門 II 企業経営入門 企業会計入門						16	
コアB群	14			国際経済学 競争戦略 マーケティング	金融経済学 ファイナンスの基礎 経営分析	人間行動と組織			14	
経済学応用発展科目	12						経済発展論		12	
うちA群	2									
うちB群	2		企業の国際戦略			産業の経済学	国際金融			
うちC群	2				労働市場のしくみと制度		日本の金融制度			
D群										
経営学応用発展科目	12			経営戦略		情報戦略	国際経営		12	
うちA群	2									
うちB群	2				人事政策					
うちC群	2				コーポレート・ファイナンス	資産選択の意思決定				
D群										
学際基礎、学際、高度学際	10			<i>Independent Study I</i> <i>Academic Listening</i>	<i>Independent Study II</i> <i>Cross Cultural Communica</i>	<i>Independent Study III</i> <i>Discussion &amp; Presentatio</i> <i>English for the Work Plac</i>	<i>Regional Studies</i> <i>Current Topics</i> <i>World Englishes</i>	<i>Global Perspectives</i>	22	
<b>修得単位数合計</b>	<b>124</b>		20	20	22	22	18	18	6	<b>126</b>